

令和4年度～5年度 北海道社会教育の会議兼第16期北海道生涯学習審議会 まとめ 原々案

(令和4年度第3回会議までの議論の整理)

～ 目 次 ～

1	はじめに（理想・目指す姿）（議長執筆）	・・・	1
2	テーマについて	・・・	2
3	社会教育施設本来の役割	・・・	3
4	社会教育施設の現状・課題	・・・	4
5	社会教育施設に求められる新たな役割	・・・	5
	(1) 現代的な課題への対応		
	ア 社会的包摂、インクルーシブ、障がい者の生涯学習に関する事		
	イ 施設のデジタル対応やデジタル・デバイドの解消に関する事		
	ウ 家庭教育支援・乳幼児向けサービスに関する事		
	エ その他、現代的課題に関する事		
	(2) 社会教育施設が積極的に担っていきたい役割		
	ア 学校教育との連携・協力に関する事		
	イ 民間との連携・協力に関する事		
	ウ 住民の居場所づくりや子どもたちの放課後活動に関する事		
	エ 福祉分野との連携・協力に関する事		
	オ 地域の文化や産業・地域資源を生かした伝統の継承・産業の活性化に関する事		
	と		
	(3) 施設の新たな在り方		
	ア 共生社会の構築におけた障害者の生涯学習の推進		
	イ より利便の高い施設運営のためのデジタル化やデジタル・デバイドの解消		
	ウ 情報発信、広報に関する事		
	エ 地域連携の拠点、活動のプラットフォームとしての在り方		
	オ 社会教育施設の機能の複合化に関する事		
	カ 資金調達に関する事		
6	職員に必要な資質・能力	・・・	10
7	道教委の役割	・・・	10
8	資料（現地調査の概要等）	・・・	11
9	北海道社会教育委員の会議兼第16期北海道生涯学習審議会名簿	・・・	15